

教育目標「学び合い 高め合い 共に伸びる子」

令和3年6月30日発行  
新潟県 佐渡市立  
七浦小学校



佐渡市立七浦小学校

# 学校だより



No. 4

♪ 来られる時 に 来られる方 から さわやか あいさつ うらら ななうら ♪

毎月7日に開催！7:40～8:00 玄関前でお待ちしています！

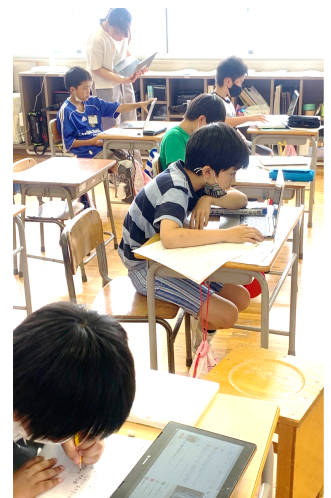
## 共に学ぶ姿勢で – GIGAスクール構想 –

校長 山口 明美

ある日のそうじの時間のことです。教務室前の廊下を拭く雑巾がけの音につられて校長室から顔を出しました。拭いていたのはSさん。そのSさんの目の前に布切れのようなゴミが落ちていました。Sさんは当然のことにそのゴミを雑巾に包み込むように拭いてくれました。しかし、そのゴミがまた雑巾から漏れてしまったのに気付かずにSさんは拭き進みました。あらあらと思いそのゴミを拾いました。すると、すかさず班長さんが「すみません。そのゴミもらいます。」と言ってゴミをもらって捨ててくれました。その行動があまりにも自然でとてもいい気持ちになりました。普段から「ありがとうございます」「大丈夫ですか」など、相手を思いやる温かい言葉が校内で聞かれます。すばらしいことです。

さて、最近、アルファベット4文字が教育に関する書籍や研修案内等を賑わしています。G I G A（ギガ）という言葉です。これからの時代に向けた教育環境の整備や最適な教育を実現させるために、令和元年12月、国は児童生徒へ1人1台タブレット端末の整備を行う「G I G Aスクール構想」を決定しました。佐渡市の小中学校の児童生徒への1人1台端末の整備も完了しました。七浦小学校でも、国語、算数、総合的な学習等で使用しています。詳しい説明は、7月8日のP T A集会時に情報担当教諭の方からさせていただきます。

今までは子どもたちにとって我々教員は唯一の知識の伝達者でした。しかし、G I G Aスクール構想導入後の教員の役割はどのようなのか様々と議論されています。また、どのように活用すればよいのか、操作スキルの習得から学ぶ環境づくりの整備など、軌道に乗るにはまだまだ時間がかかりそうです。その過程では、教員も一緒に学んでいく姿勢を示し、子どもたちの学びの意欲を刺激させ、学ぶ方向性を示すことが大事な役割となってくるのではないのでしょうか。「共に学ぶ」を合い言葉に、進めていこうと思います。



タブレットを使った授業  
「3・4年：総合的な学習の時間」